

「熊野を楽しむ達人の会」 第40回例会のご案内

『神川の庚申巡り』 ～集落の個性豊かな守り神～

舗装道を約3時間、
山道を約2時間歩行

田園風景がのどかな山里、熊野市神川町には実にたくさんの「庚申」が祀られています。その多くが青面金剛像の姿で、「庚申」の文字が彫られたものを合わせ、その数16体が確認されています。



神川町で確認されている16体の庚申（今回、右側の上下段4体は巡りません）

庚申は魔除けや厄除け、家内安全など様々な願いを聞き入れてくれると言われ、暮らしの中で篤く信仰され、親しまれてきました。熊野でも庚申は悪いものが入って来ない様にと、集落の入口や町を見渡せる小高い場所などに大切に祀られ、今も各集落を見守っています。

また「失くし物をした時に荒縄などで縛り、願を掛けると出してくれる」と言われ、今も時どき縛られたものを見かけることがあります。そしてこの庚申の祀り方が実に様々で、お地蔵さんのように赤いよだれ掛けをしたもの、鳥居があり榊を挿しているところにろうそくや線香立てが置かれていたり神仏のどちらの祀り方も見られるのが興味深いところです。

今回、今年3回目の庚申の日は5月15日です。この日にのんびりと町の景色を楽しみながら、12体の庚申を巡ります。コースには多くの方が往来していたことが伺える集落を結ぶ山道があり、旧街道の石積みなどもみられます。

庚申信仰は江戸時代に各地に広まった庶民の信仰の代表的なものとされています。曆上の十干「甲乙丙丁戊己庚辛壬癸」十二支「子丑寅辰巳午未申酉戌亥」を申子、乙丑、丙寅…のように組み合わせると60通りになります。「庚申」もその一つで60年ごとに庚申年、60日ごとに庚申日が巡ってきます。

実施要領

■実施日

平成21年5月15日（金）庚申の日

■集合

「田本研造生家跡」駐車場（熊野市神川町神上）

■行程

- 9：30 「田本研造生家跡」 駐車場集合、ミーティング
9：45 神川町《神上、向地、長原、殿浦、奥地、碓》の12の庚申を巡る歩行開始（随時休憩します）
12：00 碓の山寺権現伏拝で昼食
12：40 碓から大峪峠への旧街道沿いの庚申へ
13：50 碓の山寺権現伏拝で休憩
14：00 碓の山寺権現伏拝出発
15：00 「田本研造生家跡」駐車場到着、ミーティング
15：15 解散
（歩く速度などにより、多少時間が前後することがあります）

■募集人数

10名様

（お申し込み多数の場合は、4月26日（日）に抽選で決めさせていただきます。お二人以上で一緒に参加ご希望の場合は、グループで一人として抽選します。）

■お申し込み締切り

4月25日（土）必着

■参加費

1,300円

【国内旅行保険・賠償保険・実施経費の一部（現地調査費、通信費など）】

■持ち物

昼食、飲み物、雨具など各自必要なものをご用意ください。歩きやすい服装、靴でご参加ください。

■天候

雨天の場合は5月22日（金）に延期します（5月22日のみ）。

但し、この日は庚申の日ではありません。催行・中止の決定は前日に行います。

■ご案内

紀南ツアーデザインセンター 宮本淑子

■ご注意

道幅が狭く歩道のない舗装道を歩きますので危険が伴います。また山道は落ち葉や苔があり滑りやすいところもあります。舗装道を約3時間、山道を約1時間歩くことができる方がご参加ください。

この企画は会員制の「熊野を楽しむ達人の会」規約に基づき、参加者が自己責任において任意で参加していただくものです。万一の事故には加入していただく国内旅行保険の範囲内で対処することにご同意の上、お申し込みください。

◇お申し込み方法

この講座は「熊野を楽しむ達人の会」の会員のためのプログラムです。

【会員の方】注意事項などをご確認の上、事務局まで郵便、ファックスまたはEメールで参加をお申し込みください。お電話でのお申し込みはご遠慮ください。

【会員でない方】「熊野を楽しむ達人の会」の会員登録が必要です。詳しくは事務局までお問い合わせください。